

各位

病虫害防除所長

病虫害発生予察技術情報第7号（ハスモンヨトウ）について

フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数は、春先から平年並～やや多めで推移しており、特に県東部、中央部では6月以降、平年を大きく上回っています（図1）。また、8月第1半旬の卵塊調査では発生が多かった平成14年度の7月5半旬と同程度～やや多めとなっています（表1）。農業技術センター（南国市）における卵塊数調査でも、7月第4半旬まで平年の2倍程度となっていました。現在は減少傾向となっています（図2）。

台風10号の風雨やその後の連続的な降雨により急激な密度上昇はないと思われますが、今後、施設野菜の育苗ハウスやダイズ、ショウガ、オクラ等の露地作物での多発生に注意する必要があります。

なお、病虫害防除所ホームページ（発生状況速報）ではフェロモントラップ調査結果等を随時更新していますので、参考にしてください。

ホームページアドレス：<http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/byoki/boujoshou/index.html>

問い合わせ先
病虫害防除所 西、杉本
TEL 088-863-1132

表1：各地区のハスモンヨトウ卵塊調査結果（サトイモ50株あたり）

時期	調査年		平成16年(2004年)		平成14年(2002年)	
			調査日	卵塊数	調査日	卵塊数
7月下旬 8月上旬	安芸市	川北	8/5	5	7/23	7
	安芸市	井ノ口	8/5	10		
	※1	田野町	8/5	7		
	※2	越知町	8/2	7	7/22	5
	伊野町	枝川	8/2	2	7/22	1
	須崎市	上分	8/3	1	7/25	1
	葉山村	三間川	8/3	0	7/25	0
	中土佐町	久礼	8/3	1	7/25	0
	中土佐町	上ノ加江	8/3	4	7/25	1
	東津野村	船戸	8/3	1	7/25	0
	中村市	竹島	8/2	3	7/23	2
	中村市	古津賀	8/2	5	7/23	5
平均				3.9		2.2

※：本年度から調査

図1：各地区のフェロモントラップにおけるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（7月6半旬まで）

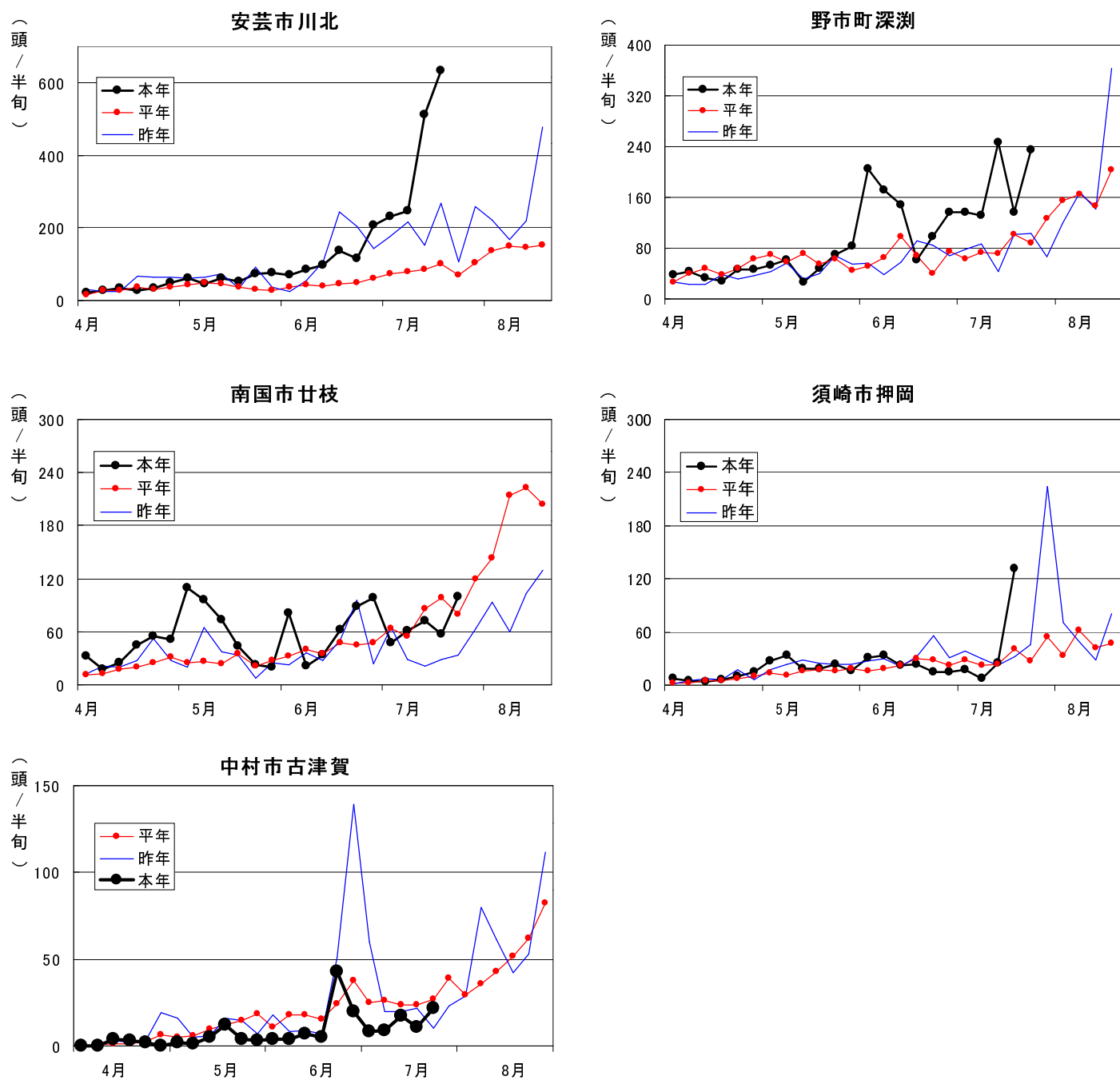


図2：サトイモにおけるハスモンヨトウ卵塊数（南国市、農業技術センター内）

